

平成27年小田原市議会6月定例会

建設経済常任委員会資料

資 料 名	所 管 課	頁
小田原産木材調達基金について	農 政 課	1
清閑亭周辺散策路等整備事業箇所図	観 光 課	2
城址公園等誘客事業について		3

平成27年 6 月16日

小田原産木材調達基金について

1 設置の経緯及び目的

(1) 経 緯

小田原市では、森林・林業・木材産業の再生を図るため、「公共建築物等における木材の利用に関する法律」（平成 22 年法律第 36 号）や神奈川県「公共施設の木造・木質化等に関する指針」に即して、「小田原市公共建築物における木材の利用の促進に係る方針」を平成 23 年度に策定し、公共施設の木質化等の小田原産木材の利用拡大に取り組んでいる。

小田原産木材については、木材価格の低迷等から流通量が少ないため民間在庫に乏しく、伐採・製材加工・乾燥等の工程に一定期間を要するため、需要に対応するには前年度から準備が必要な状況にある。

(2) 目 的

公共施設等に係る小田原産木材需要の拡大に適切かつ柔軟に対応するため、伐採や製材等の木材調達に係る費用の弾力的対応を図り、木材需要と予算計上時期との整合及び **小田原産木材の取得を円滑かつ効率的に行うことを目的**とした「**小田原産木材調達基金**」を設置する。

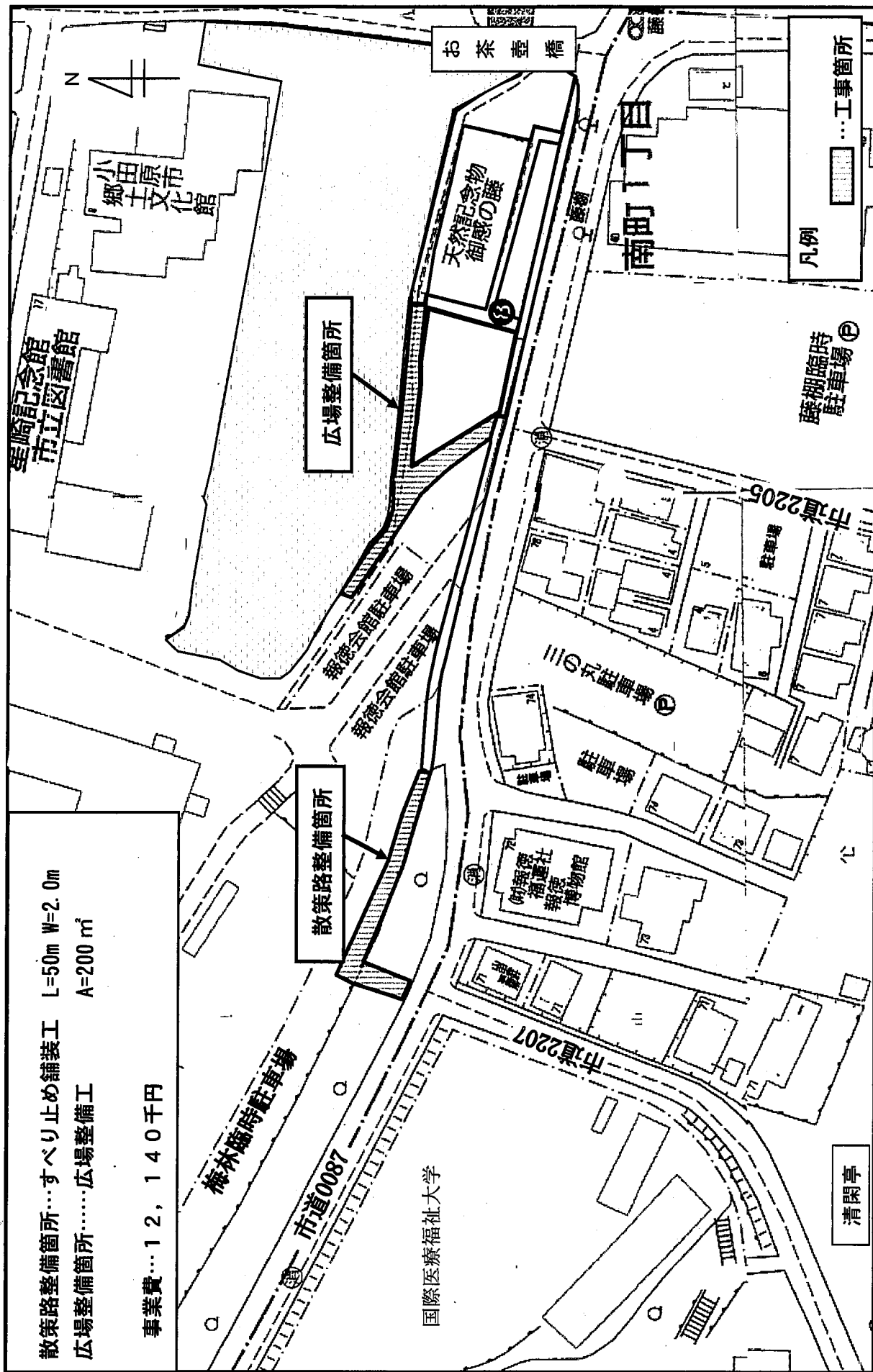
(3) 基金の額

15,000千円（定額運用基金）

2 木材搬出から製材・乾燥・出荷までの流れ

内 容	時 期			
	平成 27 年 4～9 月	10～3 月	平成 28 年 4～9 月	10～3 月
間伐及び間伐材搬出に係る意向調査・同意	➡			
間伐等の森林伐採～搬出 ～丸太の貯木(ストックヤード)		➡		
製材所にて製材			➡	
製材品の乾燥、貯木(ストックヤード)			➡	出 荷

清閑亭周辺散策路等整備事業箇所図



散策路整備箇所…すべり止め舗装工 L=50m W=2.0m
 広場整備箇所…広場整備工 A=200㎡

事業費…12,140千円

城址公園等誘客事業について

1 目的

耐震等工事（平成27年7月から）に伴う小田原城天守閣休館の影響で、本市を来訪する観光客や地下街をはじめとする中心市街地の流動客が減少することが懸念されていることから、既存の誘客事業に加え、北条五代や風魔忍者など本市が有する歴史コンテンツなどを活用したさまざまな事業を実施することで、積極的に誘客し、地域の活性化を図る。

2 事業概要（実施時期） 総額 16,772 千円

(1) 戦国武将イラスト原画展（7月準備、8月実施）(①)

戦国ゲームの登場人物などのイラスト原画展を常盤木門で開催

(2) 天守閣の所蔵品・忍者の武器などの展示（7月～9月準備、10月～3月実施）(②)

常盤木門に武具や忍者道具などを展示。忍者をテーマとした体験展示

(3) 忍者・甲冑隊・梅丸の常駐（7月～9月準備、10～3月の各週末）(③)

忍者や甲冑隊、梅丸が常駐。観光客との記念撮影などを実施

(4) 忍者体験ブースの設置（9月準備、10月～3月の各週末）(④)

手裏剣や吹き矢など忍者の体験ブースを設置。

(5) 工事フェンスを活用した展示（7月～8月準備、9月～3月実施）(⑤)

天守閣版セピア色の写真館やリニューアル後の天守閣などを展示

(6) 鉄道会社の子供用制服着付けイベント（秋・春の2回）(⑥)

鉄道会社の協力のもと、こども遊園地（豆汽車）で開催

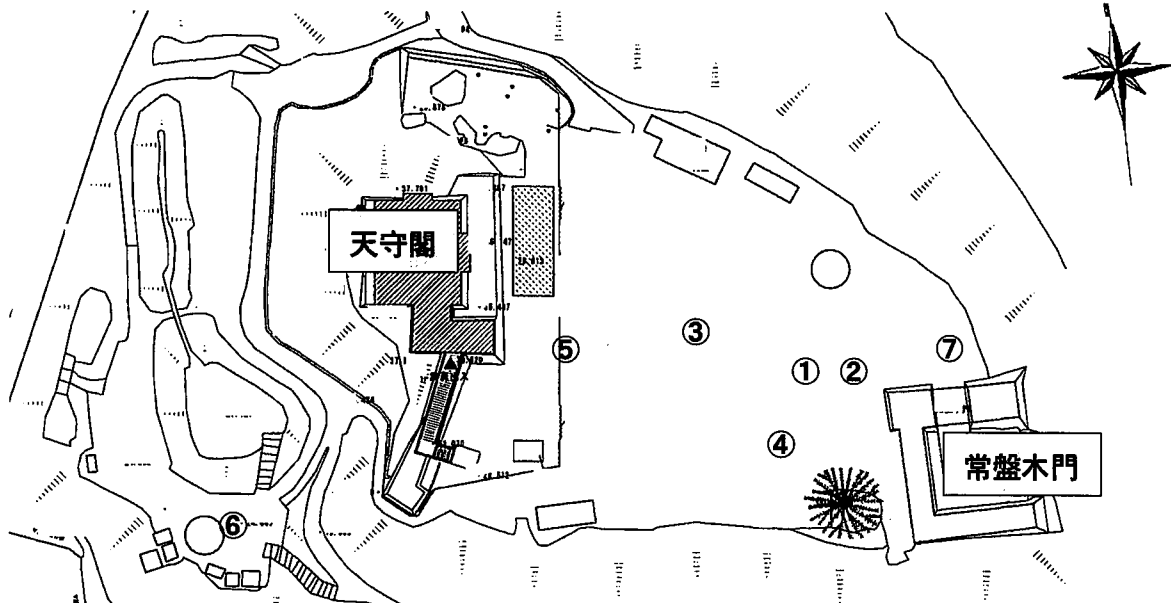
(7) スタンプラリー（秋・春の2回）(⑦)

まち歩き観光の促進。本丸広場や地下街などがチェックポイント

(8) PR経費

※ (1)～(4)は、小田原市観光協会実施事業（市観光協会補助金）

3 事業実施場所（イメージ）



小田原城址公園（本丸広場）

【参考】平成 27 年 7 月以降に城址公園周辺で開催が予定されている既存の誘客事業

- ・小田原ちょうちん夏まつり（7/25・26 二の丸広場及びその周辺）
- ・忍者の里風魔まつり（8/29・30 二の丸広場）
- ・小田原おでん祭り（10 月中旬 二の丸広場）
- ・小田原城菊花展（11/3～15 銅門広場）
- ・城下町おだわらツデーマーチ（11/21・22 主会場：銅門広場）
- ・小田原市農業まつり（11 月中旬 二の丸広場）
- ・小田原桜まつり（3 月下旬～4 月上旬、城址公園ほか）
- ・小田原かまぼこ桜まつり（3 月下旬 二の丸広場）